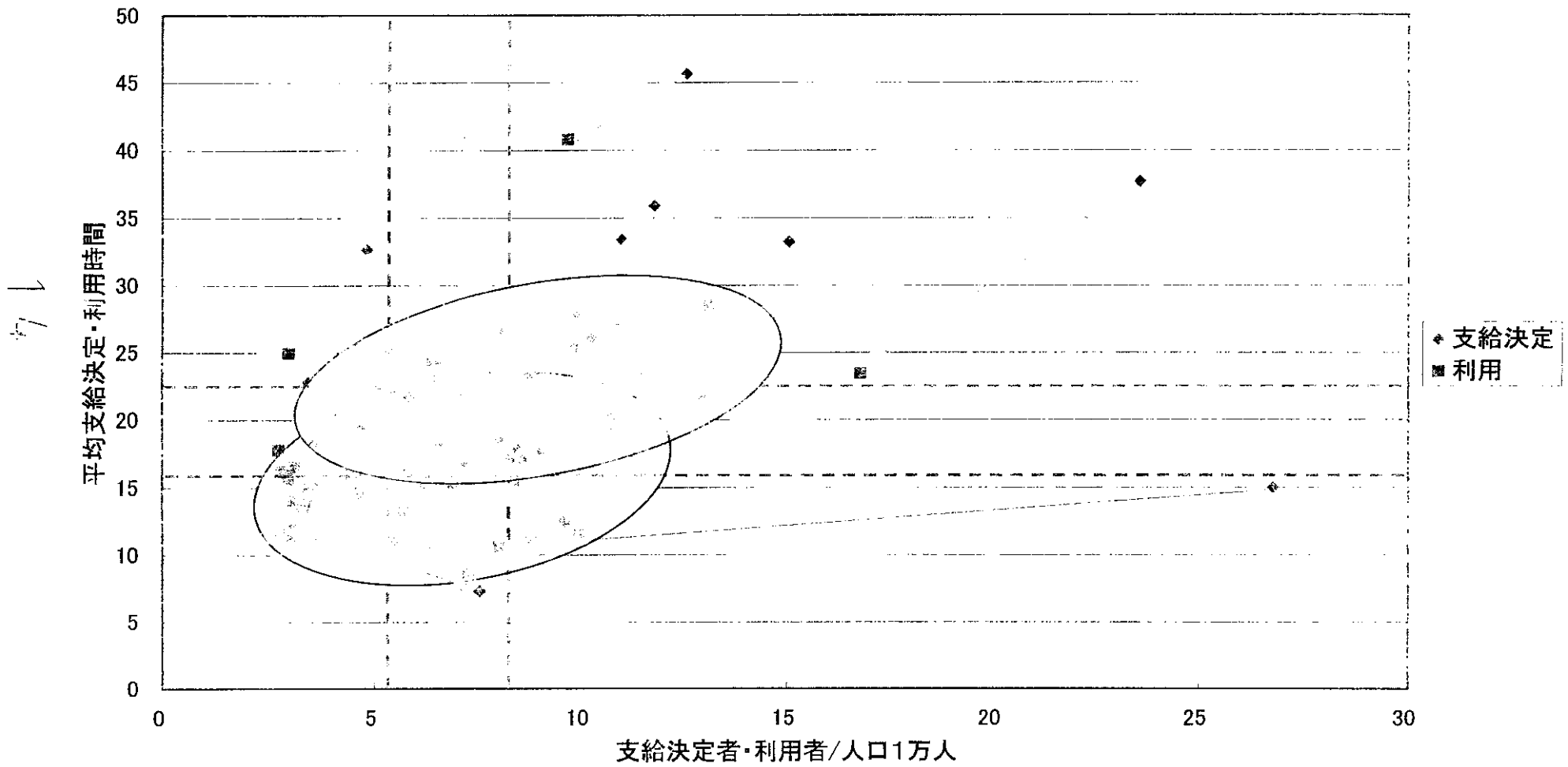
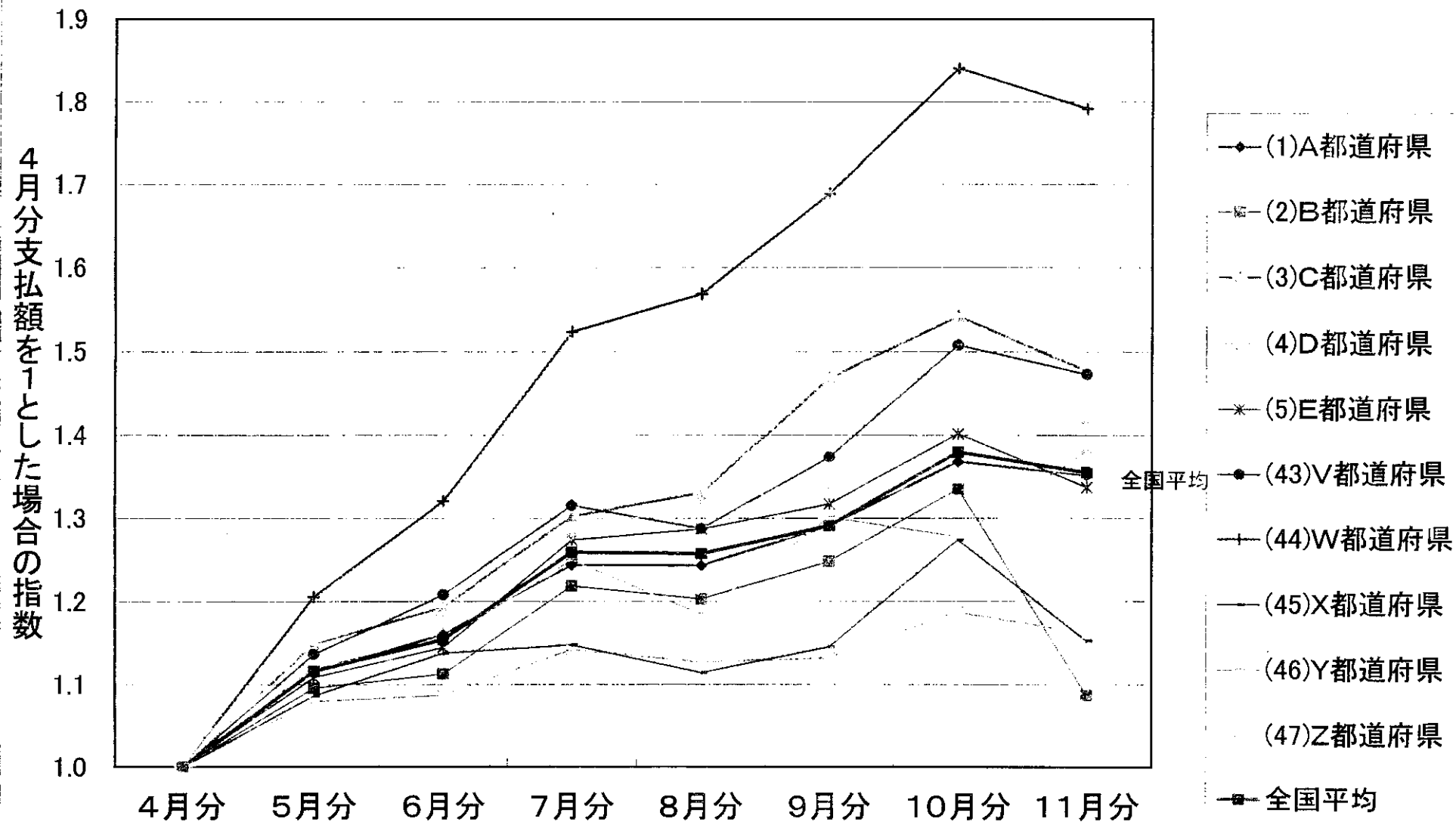


# 各都道府県におけるホームヘルプサービスの支給決定と利用の状況 (平成15年4月)



# 支援費ホームヘルプサービス支払額の推移

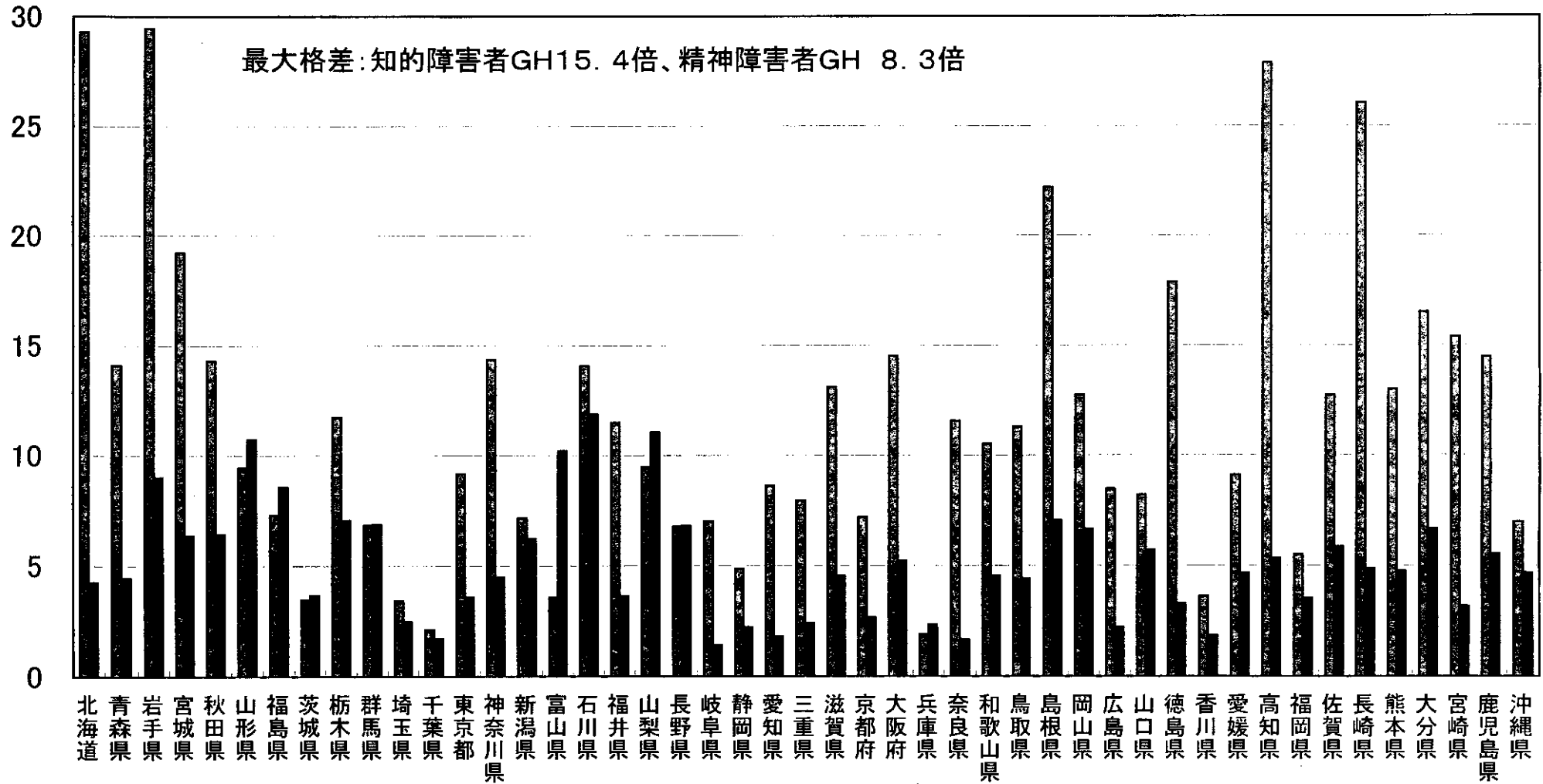


【データ出典】厚生労働省障害福祉課調べ

(注) 人口1万人当たりの支援費ホームヘルプサービス利用者数(平成15年4月分)が最も多いところ5都道府県と、最も少ない5都道府県を抽出したもの。

# 人口10万人当たりのグループホーム利用者数の地域差

最大格差: 知的障害者GH 15.4倍、精神障害者GH 8.3倍

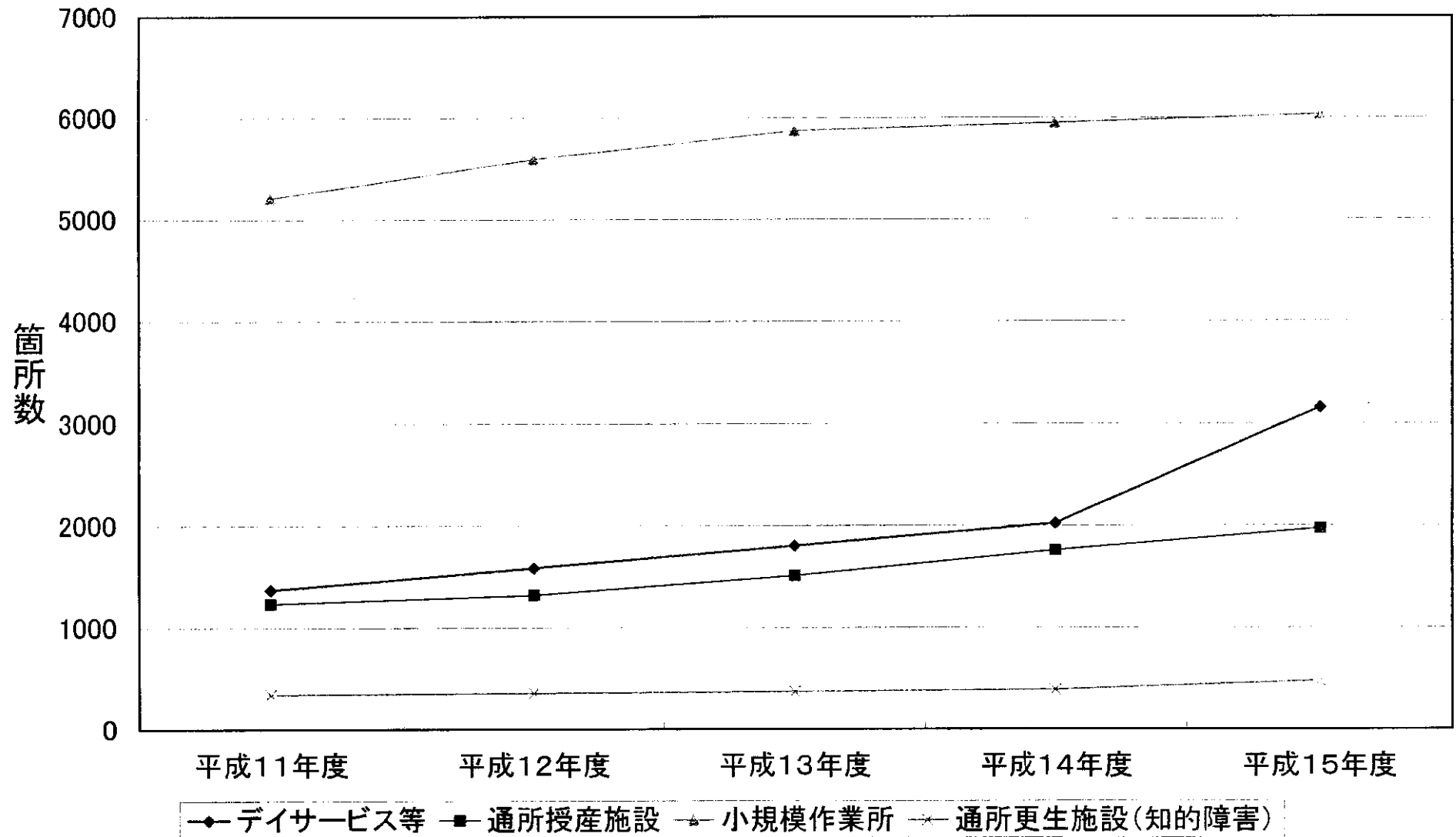


知的障害者GH

精神障害者GH

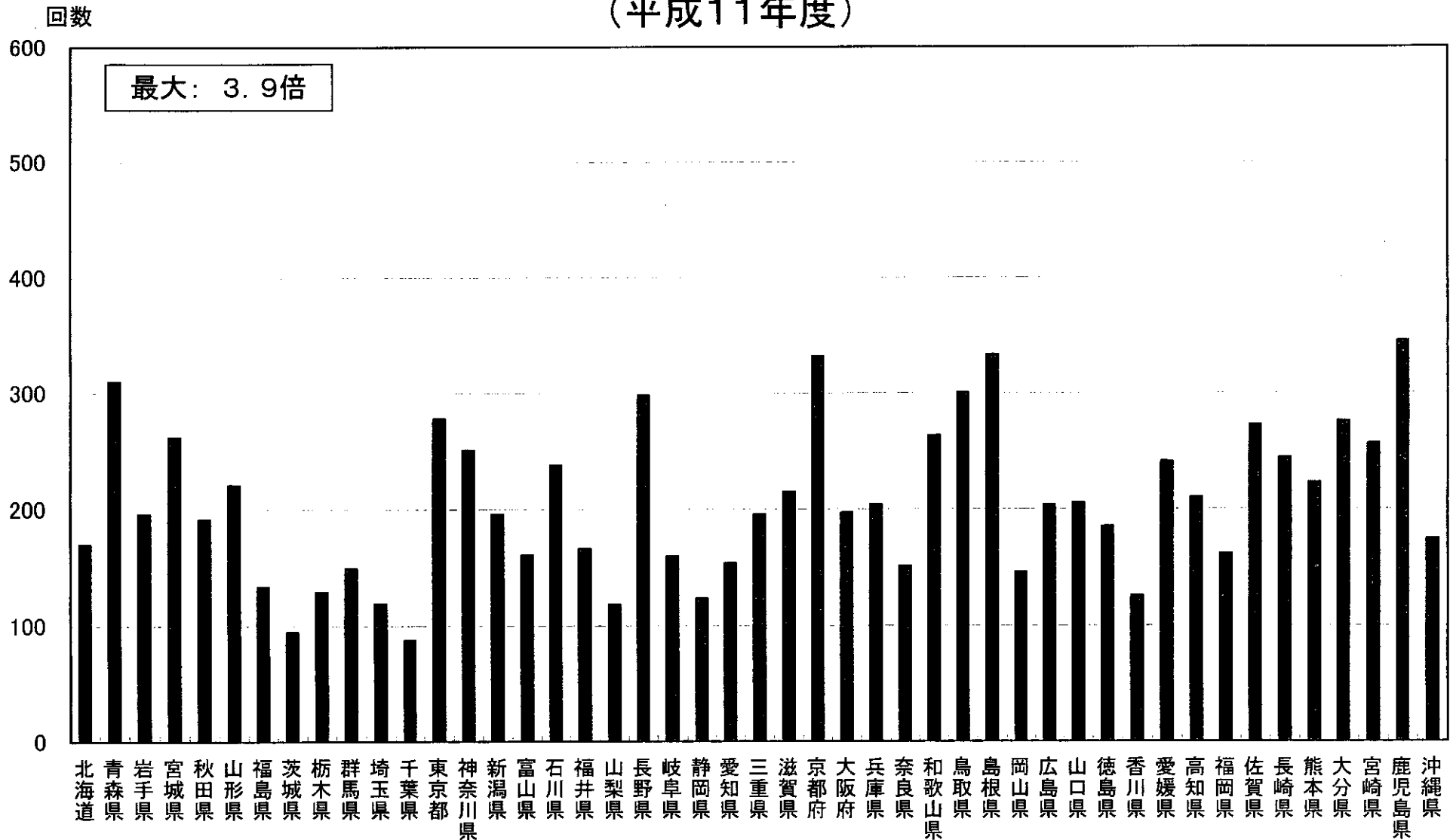
【データ出典】厚生労働省調べ(平成15年4月現在)

# 日中活動支援の場の推移



【データ出典】社会福祉施設等調査、WAMNET。ただし、小規模作業所は、きょうされん調べによる。  
(注)「デイサービス等」には、精神障害者地域生活支援センターを含む。

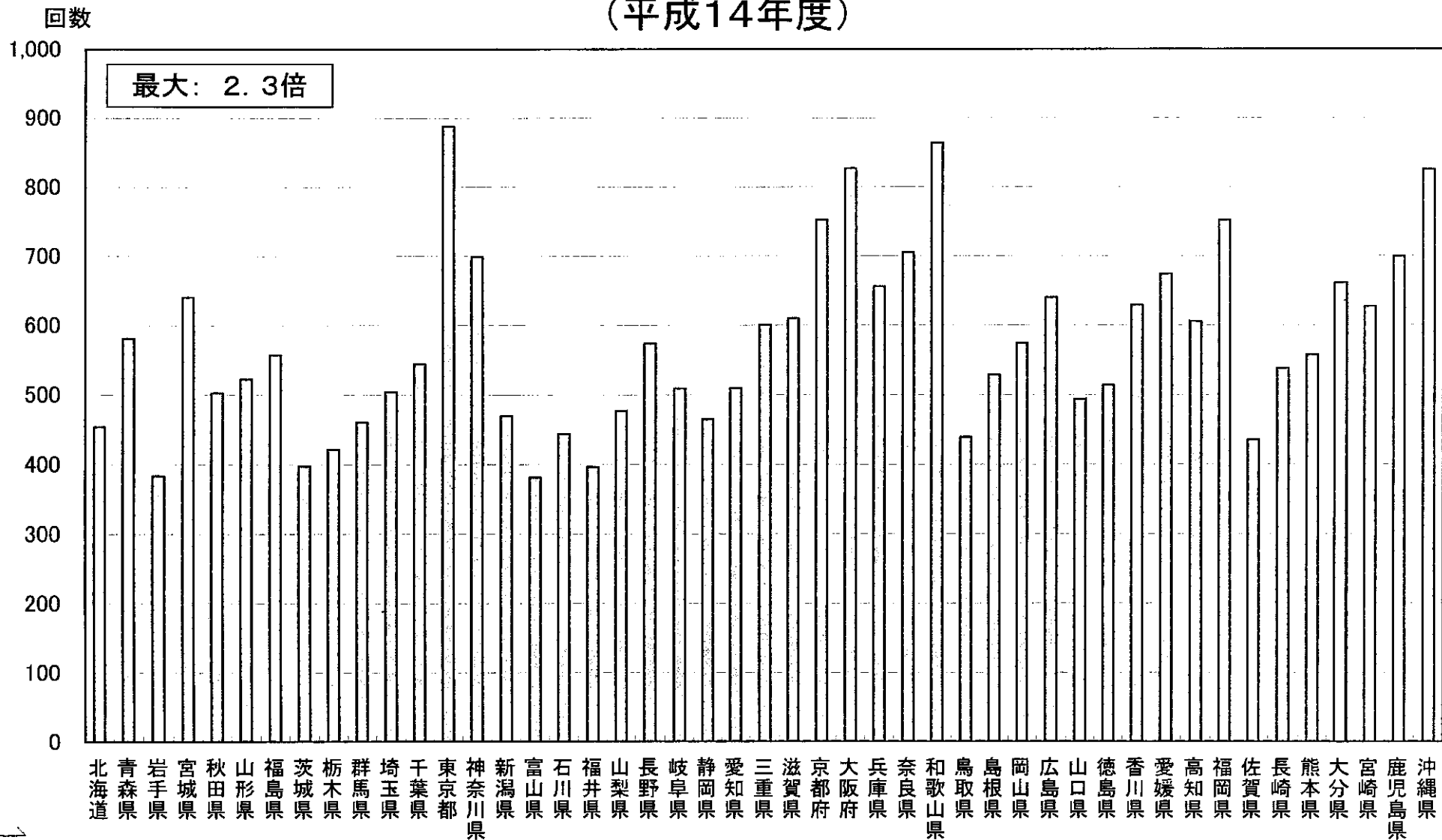
# 65歳以上高齢者100人当たりホームヘルプサービス年間利用回数 (平成11年度)



【データ出典】老人保健福祉サービス利用状況地図(老人保健福祉マップ)(平成12年版)

(注)100人当たり年間利用回数=(当該都道府県の利用延人員)÷(当該都道府県の65歳以上人口)×100

# 65歳以上高齢者100人当たりホームヘルプサービス年間利用回数 (平成14年度)



【データ出典】介護給付費実態調査報告(平成14年度)

(注)介護給付費明細書に記載された介護給付費単位数サービスコードごとのサービス提供回数を計上。

## 主な障害関係給付費の状況（給付費ベースの試算）

障害年金 約 1.6 兆円

国民年金（1級 約 0.7 兆円 2級 約 0.6 兆円） 厚生年金 約 0.3 兆円

手当 約 0.1 兆円

医療 約 1.7 兆円

精神入院 約 1.3 兆円 精神通院 約 0.4 兆円

福祉サービス 約 0.9 兆円

在宅 約 0.2 兆円 施設 約 0.7 兆円

（注1）障害年金は平成14年度末、医療は平成13年度国民医療費、福祉サービス・手当は16年度予算による。

（注2）「医療」には更生医療、育成医療の公費負担額を含む。

（注3）障害に着目した給付としては、上表のほかに、障害共済年金、業務災害給付などがある。

# 平成16年度障害保健福祉部予算について

総額 6,942 億円 (100%)

入所系サービス 3,127 億円 (45%)	在宅系サービス 1,864 億円 (27%)	手当 1,203 億円 (17%)	その他 748 億円 (11%)
施設訓練等支援費【入所】 2,253 億円 (32%)	施設訓練等支援費【通所】 618 億円 (9%)		
	居宅生活支援費 602 億円 (9%)		

支援費総額 3,473 億円 (100%)

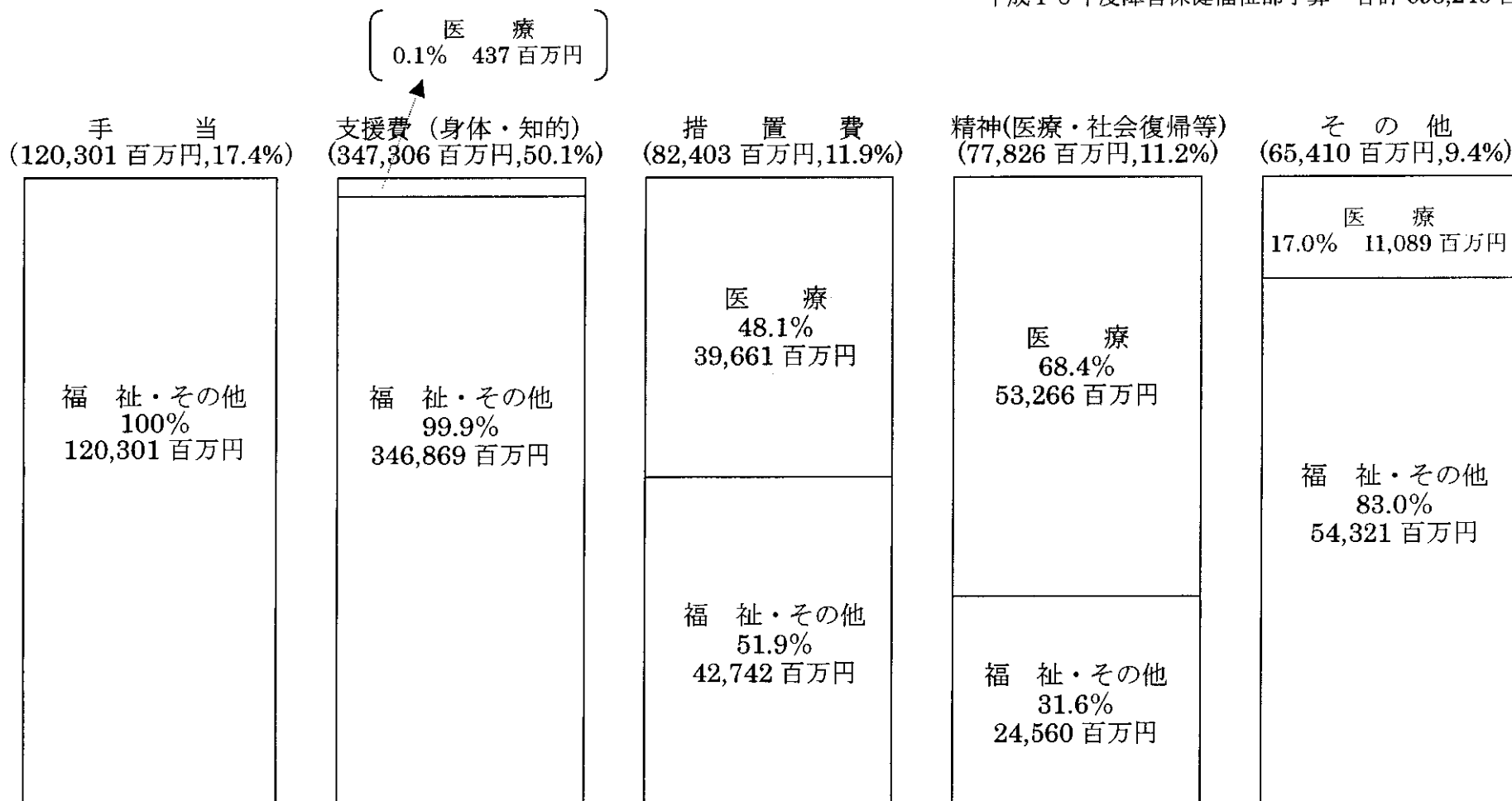
施設訓練等支援費【入所】 2,253 億円 (65%)	施設訓練等支援費【通所】 618 億円 (18%)	居宅生活支援費 602 億円 (17%)
利用者 143,000 人 (45%)	利用者 58,000 人 (18%)	利用者 117,000 人 (37%)

注) 施設サービス利用者数(入所・通所とも)は、社会福祉施設等調査(平成14年10月)による。  
 居宅サービス利用者数は、厚生労働省障害福祉課調べ(平成15年4月)による。



# 障害保健福祉部予算における福祉経費と医療経費の比較（平成16年度予算）

平成16年度障害保健福祉部予算 合計 693,246 百万円



27

- ※ 本表には、公共事業分（H16年度予算918百万円）を含まない。
- ※ 「措置費」には、児童関係施設、点字図書館、福祉工場等が含まれる。
- ※ 「その他」には、補装具、重症児通園事業、更生・育成医療、民間補助金等が含まれる。
- ※ 「福祉・その他」には、手当、施設・在宅サービス、相談事業、補装具等を含む。
- ※ 精神には上記の他、医療費として約2兆円が使用されている。